

確認ドリル

2

鉄砲で戦国の世を変えた 織田信長

答え

- 1 下の絵と文は、織田信長に関するものです。これを見て、あの問いに答えましょう。

50点(各4, (3)②③各7)



□の戦い

織田信長は、尾張(愛知県)の小大名であったが、桶狭間の戦いで駿河(静岡県)の今川義元を破って勢いを得、京都に入って幕府をたおした。さらに、□の戦いでは新戦法を使って武田氏を破り、天下統一の拠点としての城を築き、城下町の発展に努めた。延暦寺など反対する宗教勢力も押さえ、天下統一をめざした。

- (1) 織田信長は、駿河の有力な大名を破って勢いを得、全国に名を知られるようになりました。信長に敗れたこの大名は、だれですか。
- [今川義元]
- (2) 下線部アの幕府の名前を書きなさい。
- [室町幕府]
- (3) 上の絵について、次の問いに答えなさい。
- ① 絵と文の□に入ることばを書きなさい。
- [長篠]
- ② 信長の戦法は、何を大量に使った戦い方でしたか。
- [鉄砲]
- ③ 武田氏は、何を使った戦い方でしたか。
- [馬(騎馬隊)]
- ④ 信長の軍は、絵の左右のどちらですか。
- [左]
- (4) 下線部イの城の名前を書きなさい。
- [安土城]
- (5) 信長は、城下町の商工業を発展させるために、販売を独占する座をやめさせ、自由に商売ができるようにしました。これを何といいますか。
- [樂市・楽座]
- (6) 信長は、反抗する寺を焼きはらいました。何という寺ですか。
- [(比叡山) 延暦寺]
- (7) 信長は、家来におそわれ命をたちました。その家来の名前とおそわれた寺を書きなさい。 ①家来の名 [明智光秀] ②おそわれた寺 [本能寺]



信長は若いころ「大うつけ(ばか)者」だった?

信長は小大名の子でした。はかりごとのうまい信長は、自分はばか者なんだと周りの大名たちに思わせてゆだんさせ、18才で織田家をつぐと、またたく間に周りの大名を討って勢力を広げ、尾張の小大名の名を天下にとどろかせたのです。

ドリルの王様 大特集

集中特訓ドリルに挑戦しよう!

新興出版社 著
ちびむすドリル コンポ企画
ちびむす ドリル × 新興出版社

新興出版社 モニプラ

or ドリルの王様

検索

新興出版社の色々な商品を無料で試せるお得なモニターについてはこちら



ドリルの王様
公式サイトは
こちら

